



## 2024年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年9月29日

上場会社名 株式会社YE DIGITAL 上場取引所 東  
 コード番号 2354 URL <https://www.ye-digital.com/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 玉井 裕治  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長 (氏名) 本松 隆之 (TEL) 093-522-1010  
 四半期報告書提出予定日 2023年10月13日 配当支払開始予定日 2023年11月6日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年2月期第2四半期の連結業績(2023年3月1日~2023年8月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年2月期第2四半期	9,749	37.6	715	411.8	767	691.0	473	55.5
2023年2月期第2四半期	7,083	5.5	139	△66.0	97	△70.2	304	94.0

(注) 包括利益 2024年2月期第2四半期 506百万円(49.2%) 2023年2月期第2四半期 339百万円(66.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年2月期第2四半期	26.11	25.09
2023年2月期第2四半期	16.79	16.32

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年2月期第2四半期	12,358	5,570	41.8
2023年2月期	11,645	5,044	40.8

(参考) 自己資本 2024年2月期第2四半期 5,162百万円 2023年2月期 4,752百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年2月期	—	5.00	—	5.00	10.00
2024年2月期	—	5.00			
2024年2月期(予想)			—	7.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有  
 配当予想の修正の詳細につきましては、本日(2023年9月29日)公表しました「2024年2月期(第47期)配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 3. 2024年2月期の連結業績予想(2023年3月1日~2024年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,300	13.3	1,200	31.9	1,250	49.4	770	△1.7	42.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有  
 業績予想の修正の詳細につきましては、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予測などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年2月期2Q	18,135,800株	2023年2月期	18,135,800株
② 期末自己株式数	2024年2月期2Q	355株	2023年2月期	355株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年2月期2Q	18,135,445株	2023年2月期2Q	18,131,759株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件及び業績予測のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予測などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

## ① 2024年2月期 第2四半期連結累計期間の概況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用や所得環境が改善するなかで、景気は緩やかに回復してきておりますが、世界的な金融引締めによる影響や中国経済の先行き懸念、地政学リスクの長期化による物価上昇など依然として先行き不透明な状況が続いております。

そのような中、当社グループの属する情報サービス業界では、デジタル社会が急速に進展しており、多くの企業の業務で用いられている既存ITシステムの老朽化等の問題（「2025年の崖」の問題）、脱炭素社会の実現や高齢化と労働力不足といった社会的な問題などの喫緊の課題への対応が求められ、DX化やIoT化などのデジタル関連投資が加速・増加してきております。

このような環境において、当社グループは中期経営計画（2022-2024）の2年目として、更なる挑戦によって事業成長を加速し、大きな飛躍を目指して取り組んでおります。

ビジネスソリューション事業では、現行の大規模プロジェクトをQCD管理の徹底による完遂を目指すとともに、戦略的パートナーとの協業により「2025年の崖」の問題を見据えた企業への本格的なDX実現の推進・支援の展開による新規顧客・案件の獲得、サービスビジネスとの連携強化によってDX運用サービスを構築するなど、事業拡大に努めております。

IoTソリューション事業では、物流DX分野における旺盛な需要の取り込みにスピードアップを図りました。畜産DX分野において、畜産が盛んな重点地域への営業攻勢をかけるとともに、飼料配送等の合理化政策への当社ソリューションの適用検討を進めました。

スマートシティ分野においては、注力案件へのアプローチも含め需要の掘り起こしを行うとともに、合弁会社「マチディア株式会社」を8月に設立し、事業拡大を図っております。

サービスビジネスにおいて、ITカスタマサービスセンター「Smart Service AQUA」を起点としたビジネスDXやAI・IoTの新サービスモデルによる新規顧客・案件の獲得によるストック率向上を図っております。

その結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は97億49百万円（対前年同四半期比37.6%増）となりました。利益面では、営業利益7億15百万円（同411.8%増）、経常利益7億67百万円（同691.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億73百万円（同55.5%増）となりました。

## ② 事業別の状況

## 〔ビジネスソリューション事業〕

当事業では、移動体通信事業者向け開発は前年同期に比べ減少しましたが、健康保険者向けシステム構築は増加し、ERPソリューションは当社プライムでのビジネスDX推進・構築の継続的な取組みにより引き続き好調に推移し前年同期に比べ増加しました。

その結果、売上高は75億2百万円（対前年同四半期比43.5%増）となりました。

## 〔IoTソリューション事業〕

当事業では、生産ライン等のFAシステム構築、食品加工向けなどのAI・IoT製品は前年同期に比べ減少しましたが、畜産DX分野やスマートシティ向けソリューションは堅調に推移し、インターネット・セキュリティ関連製品は増加し、物流DX事業は、旺盛な需要に対するソリューション拡販により好調に推移し、増加しました。

その結果、売上高は22億47百万円（同21.2%増）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は89億82百万円（前連結会計年度末比6億14百万円増）となりました。これは主として、現金及び預金が4億51百万円、仕掛品が64百万円、商品及び製品が41百万円、その他が2億21百万円増加し、受取手形、売掛金及び契約資産が1億68百万円減少したこと等によるものです。

固定資産は33億76百万円（同98百万円増）となりました。これは主として、無形固定資産が4百万円、退職給付に係る資産が3百万円、その他が1億51百万円増加し、有形固定資産が54百万円、繰延税金資産が5百万円減少したこと等によるものです。

この結果、資産合計は123億58百万円（同7億13百万円増）となりました。

## ② 負債

当第2四半期連結会計期間末の流動負債は47億9百万円（同2億28百万円増）となりました。これは主として、支払手形及び買掛金が1億27百万円、その他が1億44百万円増加し、契約負債が57百万円減少したこと等によるものです。

固定負債は20億78百万円（同41百万円減）となりました。これは主として、退職給付に係る負債が41百万円減少したこと等によるものです。

この結果、負債合計は67億88百万円（同1億87百万円増）となりました。

## ③ 純資産

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は55億70百万円（同5億25百万円増）となりました。これは主として、利益剰余金が3億82百万円、新株予約権が1億13百万円、退職給付に係る調整累計額が24百万円増加したこと等によるものです。

## ④ キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末より4億51百万円増加し、30億86百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況につきましては、次のとおりです。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、法人税等の支払3億24百万円、棚卸資産の増加1億5百万円等があったものの、税金等調整前四半期利益7億67百万円、売上債権及び契約資産の減少1億68百万円、減価償却費1億48百万円、仕入債務の増加1億27百万円等があったことにより、8億57百万円（前年同四半期比5億32百万円増）となりました。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは、敷金の差入による支出1億12百万円、有形固定資産の取得による支出94百万円、無形固定資産の取得による支出67百万円等があったことにより、△3億11百万円（同1億2百万円増）となりました。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額90百万円、非支配株主への配当金の支払額4百万円があったことにより、△95百万円（同1百万円減）となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年2月期の通期連結業績予想につきましては、2023年8月25日発表の「2024年2月期第2四半期(累計)連結業績予想及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」で公表の業績予想から修正しております。

2024年2月期第2四半期累計期間において、ビジネスDXや物流DXなどのDX化に対する需要が好調に推移しており、第2四半期の連結業績も前年同期を大幅に上回る結果となりました。

この結果を踏まえ、2024年2月期の通期連結業績予想につきましても、下記のとおり、あらためて修正することといたしました。

なお、今回の通期連結業績予想の修正を踏まえ、期末配当予想を1株当たり7円とし、年間配当予想を12円に修正いたします。詳細につきましては、本日(2023年9月29日)公表しました「2024年2月期(第47期)配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2024年2月期通期連結業績予想数値の修正(2023年3月1日～2024年2月29日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A) (2023年8月25日公表)	18,000	1,100	1,150	700	38.60
今回修正予想(B)	18,300	1,200	1,250	770	42.46
差額(B-A)	300	100	100	70	
差額率(%)	1.7	9.1	8.7	10.0	
(ご参考)前期連結実績 (2023年2月期)	16,151	909	836	783	43.19

(注) 業績予想につきましては、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年2月28日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,635,055	3,086,936
受取手形、売掛金及び契約資産	5,081,127	4,912,724
商品及び製品	6,335	47,554
仕掛品	208,420	272,941
原材料及び貯蔵品	13,315	12,811
その他	430,681	652,538
貸倒引当金	△7,452	△3,461
流動資産合計	8,367,483	8,982,046
固定資産		
有形固定資産	1,019,242	964,446
無形固定資産	323,338	327,538
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	322,923	326,171
繰延税金資産	1,208,673	1,203,371
その他	403,985	555,172
投資その他の資産合計	1,935,582	2,084,715
固定資産合計	3,278,163	3,376,701
資産合計	11,645,647	12,358,747
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,448,727	1,575,945
未払費用	1,549,448	1,559,983
契約負債	736,601	679,512
未払法人税等	322,935	297,264
役員賞与引当金	25,900	13,500
受注損失引当金	52,080	94,190
その他	345,152	489,330
流動負債合計	4,480,845	4,709,726
固定負債		
退職給付に係る負債	1,901,869	1,860,554
資産除去債務	212,374	212,684
その他	5,700	5,700
固定負債合計	2,119,944	2,078,939
負債合計	6,600,789	6,788,665
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	705,667	705,667
資本剰余金	359,667	359,667
利益剰余金	4,085,298	4,468,057
自己株式	△119	△119
株主資本合計	5,150,512	5,533,271
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	8,250	9,313
為替換算調整勘定	3,176	4,817
退職給付に係る調整累計額	△409,633	△384,912
その他の包括利益累計額合計	△398,206	△370,781
新株予約権	279,835	393,538
非支配株主持分	12,715	14,053
純資産合計	5,044,858	5,570,081
負債純資産合計	11,645,647	12,358,747

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年3月1日 至2022年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年3月1日 至2023年8月31日)
売上高	7,083,714	9,749,852
売上原価	5,223,458	7,253,760
売上総利益	1,860,255	2,496,091
販売費及び一般管理費	1,720,390	1,780,198
営業利益	139,864	715,893
営業外収益		
受取利息	293	369
受取配当金	500	500
持分法による投資利益	—	43,105
保険解約返戻金	4,083	293
その他	9,410	8,183
営業外収益合計	14,287	52,451
営業外費用		
売上債権売却損	424	174
持分法による投資損失	55,884	—
保険解約損	711	303
その他	67	51
営業外費用合計	57,088	529
経常利益	97,063	767,815
特別利益		
退職給付制度改定益	394,078	—
特別利益合計	394,078	—
特別損失		
ゴルフ会員権評価損	580	—
特別損失合計	580	—
税金等調整前四半期純利益	490,561	767,815
法人税、住民税及び事業税	103,643	294,502
法人税等調整額	78,715	△5,960
法人税等合計	182,359	288,542
四半期純利益	308,202	479,273
非支配株主に帰属する四半期純利益	3,680	5,837
親会社株主に帰属する四半期純利益	304,521	473,435

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年3月1日 至2022年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年3月1日 至2023年8月31日)
四半期純利益	308,202	479,273
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△115	1,063
為替換算調整勘定	3,945	1,640
退職給付に係る調整額	27,569	24,721
その他の包括利益合計	31,398	27,425
四半期包括利益	339,601	506,698
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	335,920	500,861
非支配株主に係る四半期包括利益	3,680	5,837

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年3月1日 至2022年8月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年3月1日 至2023年8月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	490,561	767,815
減価償却費	138,397	148,644
株式報酬費用	46,095	113,702
貸倒引当金の増減額(△は減少)	2,249	△3,991
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△11,900	△12,400
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△9,451	28,536
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	18,454	△37,581
退職給付制度改定益	△394,078	—
受取利息及び受取配当金	△793	△869
持分法による投資損益(△は益)	55,884	△43,105
固定資産除却損	964	0
売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)	216,516	168,403
棚卸資産の増減額(△は増加)	△129,957	△105,236
仕入債務の増減額(△は減少)	71,290	127,213
契約負債の増減額(△は減少)	△47,265	△57,088
未払費用の増減額(△は減少)	△21,256	10,534
未払消費税等の増減額(△は減少)	4,445	8,307
その他	△50,050	68,269
小計	380,108	1,181,156
利息及び配当金の受取額	515	519
法人税等の支払額	△70,210	△324,474
法人税等の還付額	13,943	108
営業活動によるキャッシュ・フロー	324,356	857,309
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△334,910	△94,877
無形固定資産の取得による支出	△75,871	△67,120
関係会社株式の取得による支出	—	△25,000
敷金の差入による支出	△7,523	△112,753
敷金の回収による収入	8,003	1,453
その他	△3,779	△13,527
投資活動によるキャッシュ・フロー	△414,081	△311,825
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△90,367	△90,566
非支配株主への配当金の支払額	△3,200	△4,500
その他	8	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△93,558	△95,066
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,660	1,463
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△179,622	451,880
現金及び現金同等物の期首残高	2,735,402	2,635,055
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,555,779	3,086,936

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。